

令和5年度
岩手県立高等学校入学者選抜
学力検査（本検査）結果の分析
（令和5年4月24日修正）

岩手県教育委員会

令和5年度岩手県立高等学校入学者選抜学力検査

問題作成に当たっての基本的な考え方

- 1 高等学校教育を受けるに足る能力と適性を検査できるように出題する。
- 2 中学校学習指導要領に示されている各教科の目標、内容に則し、基礎的・基本的な事項について出題する。
- 3 基礎的・基本的な知識及び技能や、これらを活用して問題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を検査できるように出題する。
- 4 問題の分量が検査時間に照らして適切なものとなるよう配慮しつつ、平易な問題から難度の高い問題まで含むように構成する。
- 5 選択式問題及び記述問題を出題することとし、検査時間を考慮しつつ、各教科の特性に応じて適切な出題形式を工夫する。

令和5年度岩手県立高等学校入学者選抜学力検査問題 各教科出題方針

1 国語

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、総合的な国語力をみることとし、様々な種類の文章を読み、内容を的確に理解するための語彙、語法、文法及び漢字の読み書きなどに関する基礎的・基本的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 基礎・基本に加えて、読み取った文章の内容や自分の考えを、条件に応じて適切に表現する能力をみることができるようにした。

2 数学

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、各領域の基礎的・基本的な内容について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 知識及び技能をみるとともに、事象を数学的に思考する力、判断する力、表現する力などを総合的にみることができるようにした。

3 社会

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、社会科における地理、歴史、公民の各分野にわたる基礎的・基本的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 図や表・グラフ、絵・写真などの多様な資料を正しく読み取るとともに、それらをもとに社会的事象を総合的に思考・判断する力や表現する力についてもみることができるようにした。

4 英語

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、コミュニケーション能力の基礎的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 中学校英語教育における各領域に関して、特に目的や場面、状況に応じたコミュニケーション能力を重視しつつ、基礎的・基本的事項から理解力・思考力と多様な発想・表現を含めた総合的な英語力をみることができるようにした。

5 理科

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、各領域における基礎的な知識や基本的な科学概念について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 観察、実験などをとおして、自然の事象について理解したり考察する能力や科学的・総合的に考察したことを適切に表現する能力をみることができるようにした。

I 学力検査の実施状況

1 受検者及び合格者数

課程別	受検者	合格者
全日制	6,294	5,969
定時制	90	90
計	6,384	6,059

(注) この表中には、過年度の中学校卒業生及び県外からの受検者が含まれている。
受検者数は5教科全てを受検した者の数。

2 教科別平均点

教科	配点	受検者	合格者
国語	100	65.3	65.4
数学	100	53.6	53.5
社会	100	62.8	62.8
英語	100	52.7	52.6
理科	100	54.0	54.0
総点	500	288.6	288.3

3 得点度数分布表

(1) 受検者数

得点帯	国語(人)	数学(人)	社会(人)	英語(人)	理科(人)	総点(人)
90~100	252	220	555	352	283	139
80~89	1,138	505	1,078	602	642	660
70~79	1,584	961	1,139	672	810	1,074
60~69	1,344	1,132	991	692	928	1,128
50~59	938	974	895	944	937	1,162
40~49	556	902	701	1,062	917	1,001
30~39	330	663	565	1,099	922	745
20~29	164	525	323	714	662	383
10~19	73	404	122	224	261	91
0~9	7	101	18	24	23	1
人数計	6,386	6,387	6,387	6,385	6,385	6,384
平均点	65.3	53.6	62.8	52.7	54.0	288.6

(2) 受検者数の割合

得点帯	国語(%)	数学(%)	社会(%)	英語(%)	理科(%)	総点(%)
90~100	3.9	3.4	8.7	5.5	4.4	2.2
80~89	17.8	7.9	16.9	9.4	10.1	10.3
70~79	24.8	15.0	17.8	10.5	12.7	16.8
60~69	21.0	17.7	15.5	10.8	14.5	17.7
50~59	14.7	15.2	14.0	14.8	14.7	18.2
40~49	8.7	14.1	11.0	16.6	14.4	15.7
30~39	5.2	10.4	8.8	17.2	14.4	11.7
20~29	2.6	8.2	5.1	11.2	10.4	6.0
10~19	1.1	6.3	1.9	3.5	4.1	1.4
0~9	0.1	1.6	0.3	0.4	0.4	0.0
度数計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均点	65.3	53.6	62.8	52.7	54.0	288.6

Ⅱ 各教科の抽出答案による分析結果

1 国語の問題ごとの階層別得点率

(■ は得点率50%未満)

問題番号	階層 得点帯 人数	P層	Q層	R層	S層	全体 379人
		0~25点 6人	26~50点 70人	51~75点 198人	76~100点 105人	
1	(1) 選択	17 %	27 %	43 %	70 %	47 %
	(2) 選択	17	80	94	99	92
	(3a) 記述	50	61	94	100	89
	(3b) 記述	33	45	89	100	83
	(4) 記述	3	13	31	44	31
	(5) 選択	17	49	49	68	54
2	(1) 選択	17	73	82	89	81
	(2) 選択	17	44	63	83	64
	(3) 選択	17	31	60	80	59
	(4) 記述	6	16	34	54	35
	(5) 記述	17	63	89	95	85
	(6) 記述	50	43	78	95	76
	(7)X 記述	17	31	75	93	71
	(7)Y 記述	0	30	72	91	68
3	(1) 選択	0	34	57	90	61
	(2a) 記述	0	54	83	94	79
	(2b) 選択	17	19	30	55	35
	(3) 選択	33	39	45	65	49
4	(1) 選択	33	33	59	82	60
	(2) 記述 (条件作文)	0	30	66	91	65
5	(1) 記述 (漢字読み)	33	43	88	100	82
	(2) 記述 (漢字読み)	33	77	95	100	92
	(3) 記述 (漢字読み)	17	47	66	90	68
	(4) 記述 (漢字書き)	0	7	34	65	37
	(5) 記述 (漢字書き)	50	66	80	96	82
	(6) 記述 (漢字書き)	50	27	64	90	64

[コメント]

- ◆ 1 (1) (単語の類別) については、低い得点率であった。
- ◆ 1 (4)、2 (4) (記述問題) については、全体的に低い得点率であった。
- ◆ 3 (2) b、(3) (韻文の内容を読み取る問題) については、全体的に低い得点率であった。
- ◆ 4 (2) (条件作文) については、資料から読み取った情報と、条件に応じて自分の考えを書く力が求められたが、P層とQ層では得点率が30%以下であった。

2 数学の問題ごとの階層別得点率

(■ は得点率50%未満)

問題番号	階層 得点帯 人数	P層	Q層	R層	S層	全体
		0~25 点 52 人	26~50 点 108 人	51~75 点 162 人	76~100 点 57 人	
1	(1) 記述	94 %	97 %	99 %	100 %	98 %
	(2) 記述	10	60	87	100	71
	(3) 記述	8	65	87	100	72
	(4) 記述	44	89	98	100	89
	(5) 記述	21	77	99	100	82
2	記述	1	13	65	96	46
3	選択	44	65	88	96	77
4	(1) 選択	50	70	92	98	81
	(2) 記述	0	10	64	98	45
	(3) 記述	2	11	50	89	38
5	記述	3	14	45	78	35
6	記述	3	25	49	79	40
7	(1) 記述	40	68	96	98	81
	(2) 記述	33	72	91	98	79
8	記述	12	60	91	97	72
9	記述	1	8	44	84	34
10	(1) 記述	2	6	33	79	28
	(1)S 記述	0	7	44	93	35
	(2) 記述	0	0	2	42	7
11	(1) 記述	2	36	78	96	58
	(2) 記述	0	0	6	41	9
12	(1) 記述	0	42	87	95	63
	(2) 記述	0	0	0	2	0

[コメント]

- ◆ 2 (文字と式)、4 (2) (平行線と角)、4 (3) (扇形の弧の長さ) は、P層とQ層で得点率が低く、全体でも50%を下回った。
- ◆ 10 (1) (グラフの読み取り) は、S層の得点率が高かったが、P~R層では得点率が低く、全体でも40%を下回った。
- ◆ 1 (4) (因数分解)、4 (1) (展開図)、7 (確率) は、各層とも他の問題と比較して得点率が高かった。
- ◆ 12 (2) (直方体の中にある四面体の体積) は、各層とも得点率が低かった。

3 社会の問題ごとの階層別得点率

(■ は得点率50%未満)

問題番号	階層 得点帯 人数	P層	Q層	R層	S層	全体
		0~25 点 19 人	26~50 点 93 人	51~75 点 155 人	76~100 点 112 人	
1	(1) 選択	68 %	89 %	99 %	100 %	95 %
	(2) 選択	16	26	41	63	42
2	(1) 選択	16	24	59	90	57
	(2) 選択	32	35	68	94	66
	(3) 記述 (ことば)	0	8	31	71	36
	(4) 記述 (文)	0	35	49	68	49
	(5) 選択	37	25	49	77	51
3	(1) 記述 (ことば)	0	16	55	96	54
	(2) 選択	26	43	68	96	68
	(3) 記述 (文)	0	10	37	83	42
4	(1) 選択	21	46	70	95	69
	(2) 記述 (ことば)	0	18	69	96	61
	(3) 記述 (文)	7	46	81	91	72
5	(1) 選択	32	57	68	88	69
	(2) 選択	26	29	39	70	45
	(3) 選択	16	41	66	96	66
	(4) 記述 (文)	20	60	69	85	69
6	(1) 選択	42	71	87	96	83
	(2) 選択	32	73	96	100	88
	(3) 記述 (文)	5	31	64	78	57
	(4) 並び替え	0	1	6	30	12
7	(1) 選択	16	59	83	95	77
	(2) 選択	26	81	95	100	90
	(3) 選択	16	40	68	96	66
	(4) 選択	26	46	58	84	61
8	(1) 並び替え	63	90	97	97	94
	(2) 記述 (ことば)	0	23	48	67	45
	(3)日 記述 (文)	16	33	59	70	54
	(3)フ 記述 (文)	23	59	80	92	76

[コメント]

- ◆ 1 (1) (南アメリカ大陸)、6 (1) (明治時代の社会の様子)、6 (2) (岩倉使節団)、7 (2) (公衆衛生)、8 (1) (各年代の人口ピラミッド) では、いずれの層においても得点率が高かった。
- ◆ 2 (3) (「座」)、6 (4) (年代の並び替え) は、全体の得点率が低く、R層とS層でも得点率が低かった。
- ◆ 2 (3) (「座」)、3 (3) (北陸地方の伝統産業と地場産業)、5 (2) (アジア各国の輸出品目) は、P~R層とS層の得点率が大きく異なる結果となった。

4 英語の問題ごとの階層別得点率

(は得点率50%未満)

問題番号		階層	P層	Q層	R層	S層	全体
		得点帯 人数	0～25 点 34 人	26～50 点 167 人	51～75 点 105 人	76～100 点 73 人	379 人
1	(1)	選択	41 %	82 %	93 %	100 %	85 %
	(2)	選択	9	33	75	93	54
	(3)	選択	9	39	71	93	56
2	(1)	選択	74	88	96	99	91
	(2)	選択	41	81	98	99	85
	(3)	選択	21	22	23	53	28
3	(1)	選択	12	22	37	78	36
	(2)	選択	24	57	84	99	70
	(3)	選択	18	29	41	74	40
4		選択	6	45	66	88	55
5	(1)	選択	29	44	59	74	53
	(2)	選択	18	25	49	86	43
	(3)	選択	24	44	78	95	61
	(4)	選択	29	40	57	82	52
6	(1)	選択	24	50	67	85	59
	(2)	選択	15	32	74	96	54
	(3)	選択	15	38	78	95	58
7	(1)	選択	15	39	72	95	57
	(2)	選択	18	31	44	88	44
	(3)	選択	18	38	56	86	51
8	(1)	選択	9	17	47	89	38
	(2)	選択	15	31	46	47	37
	(3)	選択	12	34	57	90	49
	(4)	記述	0	7	20	53	19
	(5)	選択	35	33	59	96	53
9	(1)	記述	49	64	88	100	76
	(2)	記述	5	36	71	94	54
	(3)	記述	6	4	33	78	26
10	(1)	記述 (条件作文)	27	65	92	98	76
	(2)	記述 (条件作文)	3	20	55	70	38

【コメント】

- ◆ 1 (1)、2 (1) (2) の発話者の行動について答える問題 (リスニング)、9 (1) 受動態で答える問題は全ての層で得点率が高かった。
- ◆ 2 (3)、3 (1) の情報を正確に聞き取る問題、8 (4) 本文の要点を答える問題は、全ての層で得点率が低かった。
- ◆ 6 (2) (3) の前後から状況を判断する問題、7 (1) 出来事を時系列に沿って整理する問題では、P層とS層の得点率の差が大きかった。

5 理科の問題ごとの階層別得点率

(■ は得点率50%未満)

問題番号	階層 得点帯 人数	P層	Q層	R層	S層	全体
		0~25 点 38 人	26~50 点 140 人	51~75 点 140 人	76~100 点 61 人	
1	(1) 選択	53 %	91 %	96 %	100 %	90 %
	(2) 選択	68	87	96	100	91
	(3) 選択	21	36	59	84	51
	(4) 選択	47	56	80	93	70
	(5) 選択	50	62	83	95	74
	(6) 選択	26	42	68	82	56
	(7) 選択	18	31	47	67	42
	(8) 選択	74	86	96	100	91
2	(1) 記述 (ことば)	24	72	95	100	80
	(2)あい 選択	29	46	90	98	69
	(2)うえ 選択	24	49	87	100	69
	(3) 記述 (文)	11	28	57	82	45
	(4) 記述 (文)	4	22	50	70	38
3	(1) 選択	24	59	83	95	70
	(2) 記述 (作図)	9	51	64	78	56
	(3) 選択	24	54	65	80	59
	(4) 記述 (数字)	0	8	44	85	33
4	(1) 選択	5	19	26	56	26
	(2) 選択と記述	7	14	27	48	24
	(3) 選択	37	56	84	95	71
	(4) 選択	18	42	69	97	59
	(5) 選択	18	34	75	97	58
	(6) 選択	37	39	70	93	59
	(7) 記述 (数字)	0	2	21	69	20
	(8) 記述 (文)	38	64	83	90	72
5	(1) 記述 (ことば)	12	33	80	97	58
	(2) 選択	16	22	44	80	39
	(3) 選択	32	26	35	80	39
	(4) 記述 (数字)	4	12	33	62	27
6	(1) 記述 (反応式)	0	11	68	97	45
	(2) 記述	11	41	76	95	60
	(3) 選択	32	57	86	98	72
	(4) 記述 (文)	8	19	57	84	42

【コメント】

- ◆ 6 (2) (化学反応式で表す問題) は、例年出題している問題だが、得点率が45%であった。特に、P層とQ層の得点率が低く、R層とS層の得点率との差が大きかった。
- ◆ 4 (7) (再結晶に関する計算問題) は最も得点率が低く20%であり、R層とS層の得点率には48%の差があった。一方、同様の計算過程を伴う3 (4) (空気中の水蒸気量の計算問題) の得点率は33%であり、4 (7) よりも高かった。
- ◆ 5 (3) (モーターのしくみを問う記号問題) の得点率では、R層とS層の得点率との差が大きかった。